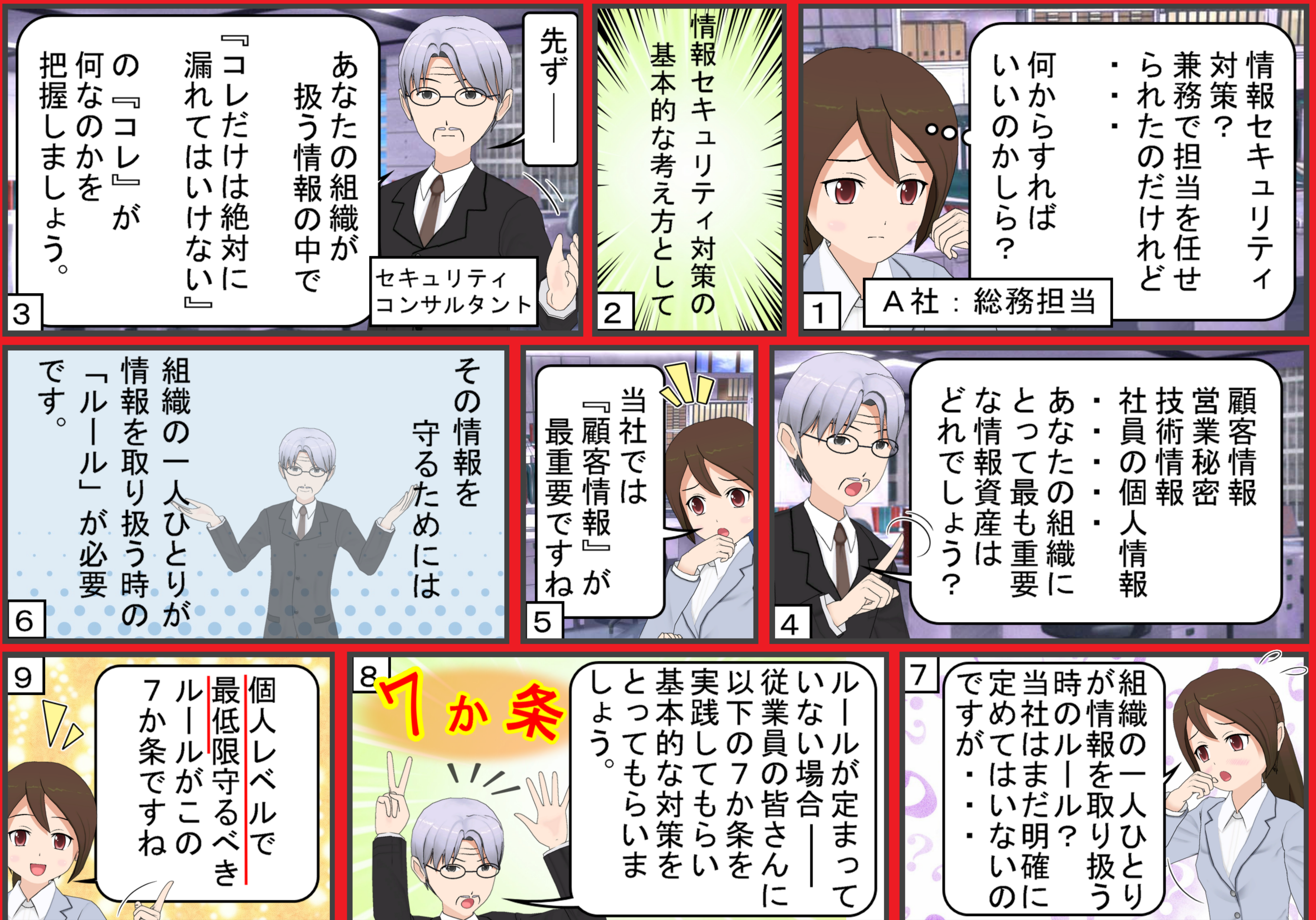


組織の一員としての情報セキュリティ対策



情報セキュリティ対策 7か条

第1 システムの更新を忘れず、最新に！

更新を放置しているとウイルスに感染してしまう危険性があるので、更新を忘れずパソコンのOSや各種のソフトを最新・安全な状態に保ちましょう。不明な点があれば管理担当者へ確認しましょう。

第2 ウイルス感染を予防しよう！

ファイルを勝手に暗号化したり、パソコンを乗っ取り、データを盗んだりするウイルスが増えています。ウイルス感染予防のためにウイルス対策ソフトを導入し最新の状態に保ちましょう。

第3 パスワード設定は長く複雑に！

例) Azn#LbifD3%g

12文字程度で大文字・小文字・数字・記号を含めた長く複雑なパスワードに設定しましょう。二段階認証を活用し、同じパスワードを複数のサイトで使いまわさないようにしましょう。

第4 興味を引くメールなどにご用心！

添付ファイルやURLリンクをクリックする前に差出人やメールの内容をよく確認しましょう。業務に関係のある内容を装った偽物のメールや興味を引く内容のメールには用心しましょう。

第5 異変を感じたら組織内で情報共有を！

不審なメールを受信するなどの異変を認知したら、組織内で情報共有し、被害を最小限に止めましょう。受信した不審なメールを放置し、別の従業員がそのメールを開きウイルス感染する危険性があります。

第6 大切なデータはバックアップをとろう！

ウイルス感染や故障のリスクは完全には回避できないと認識し、外付けハードディスクなどへのバックアップを定期的に行い、大切なデータを守りましょう。

第7 どのような危険があるかを学ぼう！

情報セキュリティ関連サイトなどから、様々なセキュリティに関する事故・事例や犯罪手口などを学び、どのような危険があるかを把握しましょう。

鳥取県サイバーセキュリティ対策ネットワークウェブサイト
<https://www.pref.tottori.lg.jp/270729.htm>

